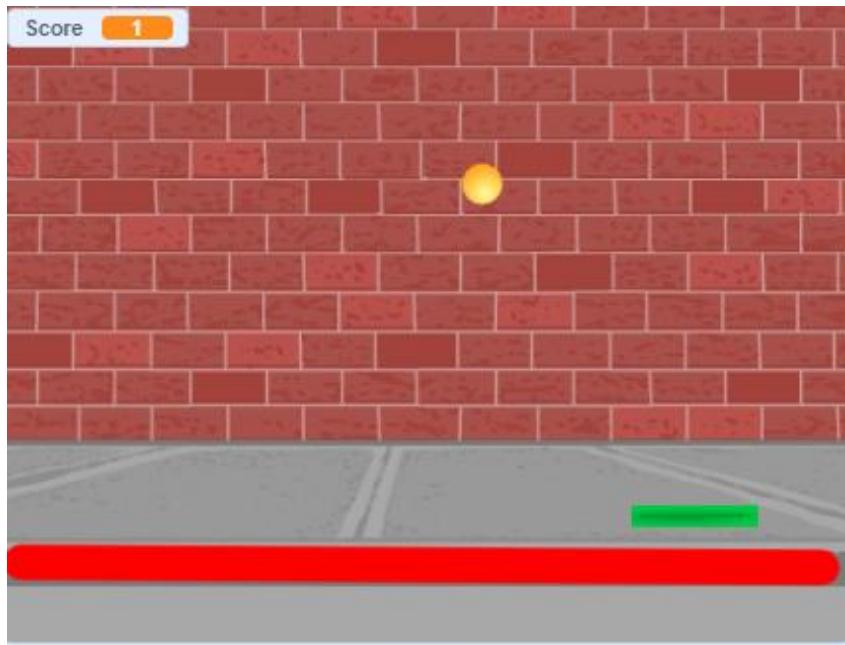


Scratch

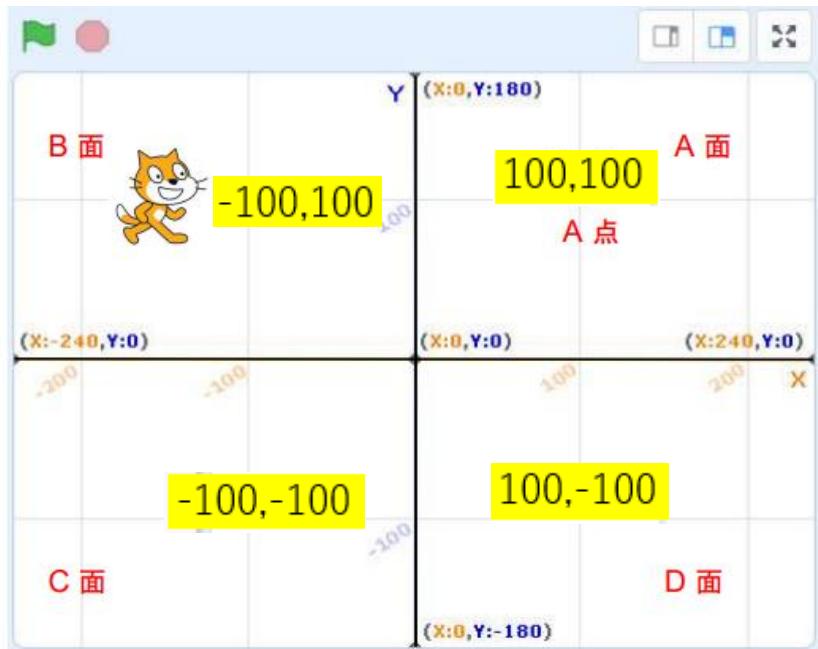
第4回



松田小学校／寄小学校

4 - ステップ1：前回の復習だよ

1.  を押したら、ネコちゃんが A 点を出発して、四角を描くように移動し、A 点に戻るプログラムを組んでみよう。座標は下図に書いてあるよ。  で速さを調節してね。
2. 同じプログラムに、ペンを追加して図形を描こう。
ペンのブロックは、どこにあるか覚えているかな。  を使うんだったね。



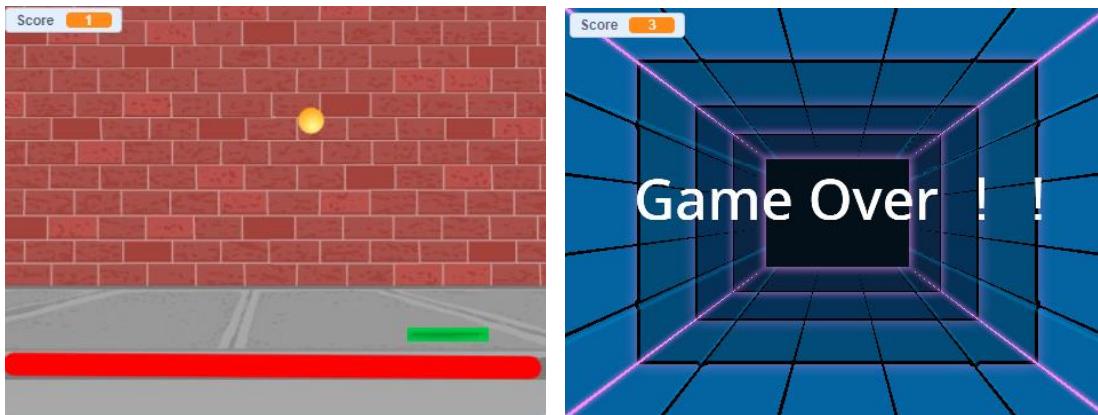
復習プログラムの完成例



4 - ステップ2：ピンポンゲームを作ろう

マウスを動かして、跳ね返ってくるボールを落とさないように打ち続けよう。ボールが下に落ちたら、ゲームオーバーだよ。高得点が出たら、次のステージに進めるようにしよう。

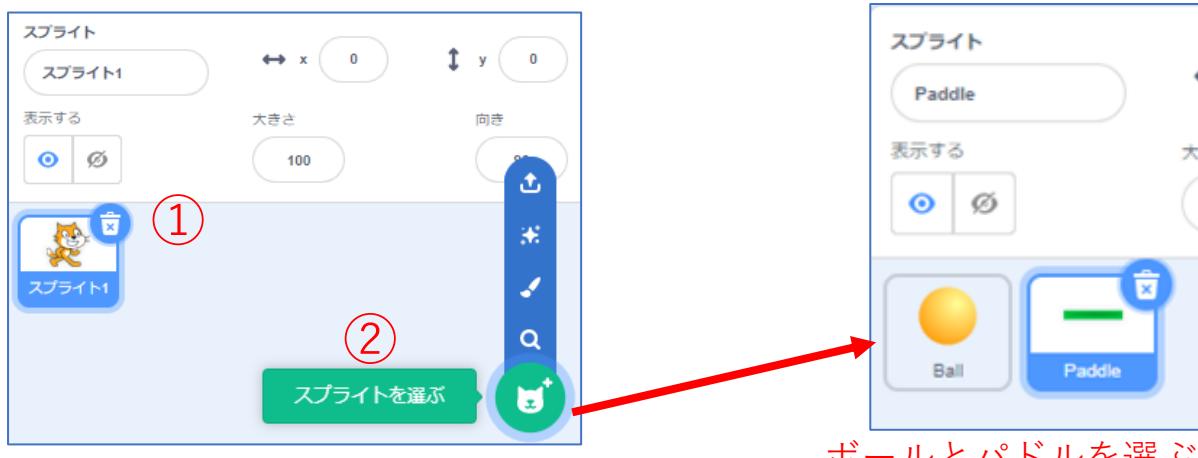
これが完成したゲームだ。



その1 準備

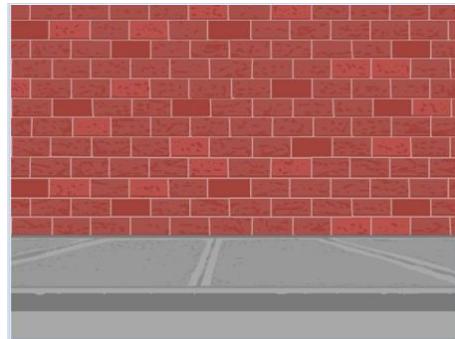
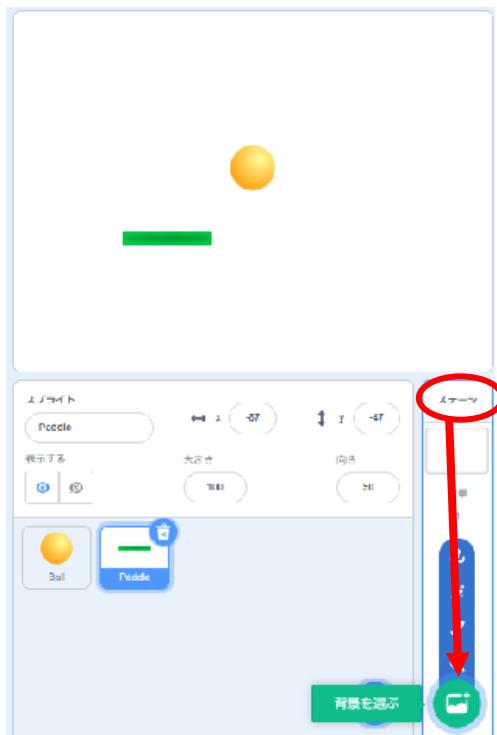
スプライト

- ① を押して、ネコちゃんを消す。
- ② 「スプライトを選ぶ」を押して、Ball（ボール）と Paddle（パドル＝ラケット）を選ぶ。
- ③ Ball の大きさを 50%、Paddle の大きさを 80%にしよう。

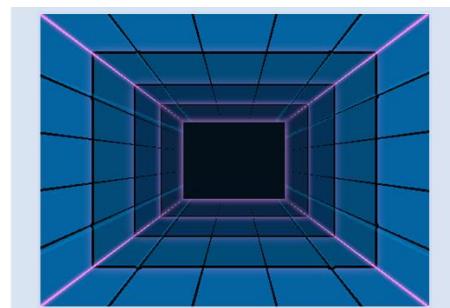


背景

- ① 「ステージ」から「背景を選ぶ」を押し、プレー画面の Wall1（ウォール 1）とゲームオーバー画面の Neon Tunnel（ネオントンネル）を選ぶ。



Wall1



Neon Tunnel

その2 ボールとパドルを動かそう

ヒント：プログラムの前にスプライトをクリックして、青く反転させるのを忘れずにね。

パドルをプログラムする場合は、右のようにするよ。（パドルが青く反転）



ボール

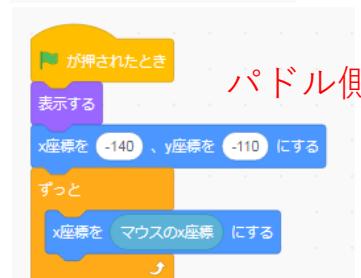
- ① 最初の表示位置を決めよう。（X 座標：0、Y 座標：160）
- ② ボールが斜めに跳ねるように、角度を 45 度にしよう。
- ③ ボールがずっと動いて、端に着いたら跳ね返るようにしよう。
- ④ < が押されたとき > と < 表示する > ブロックを追加して、
ボールが斜めに動くのを確認しよう。



ボール側

パドル

- ① 最初の表示位置を決めよう。（X 座標：-140、Y 座標：-110）
- ② マウスを横に動かしたとき、パドルが動くようにしよう。
- ③ < が押されたとき > と < 表示する > のブロックを追加して、
パドルがマウスについて動くのを確認しよう。



パドル側

その3 ゲームらしくしよう

ボールがパドルに当たったときの動きをプログラミングしよう。前回の復習も兼ねているよ。



ボール

- ① パドルに当たったとき、音が出るようにしよう。
 - ② パドルに当たったときは、跳ねる方向が変わるように乱数を使おう。
 - ③ パドルが当たったとき、<Score>（スコア）が 1 つ
上がるようになりよう。
- ヒント：<Score>は変数を使うよ。
変数のブロックにチェック Score も入れてね。
- ④ ボールを押して、動きを確認してみよう。



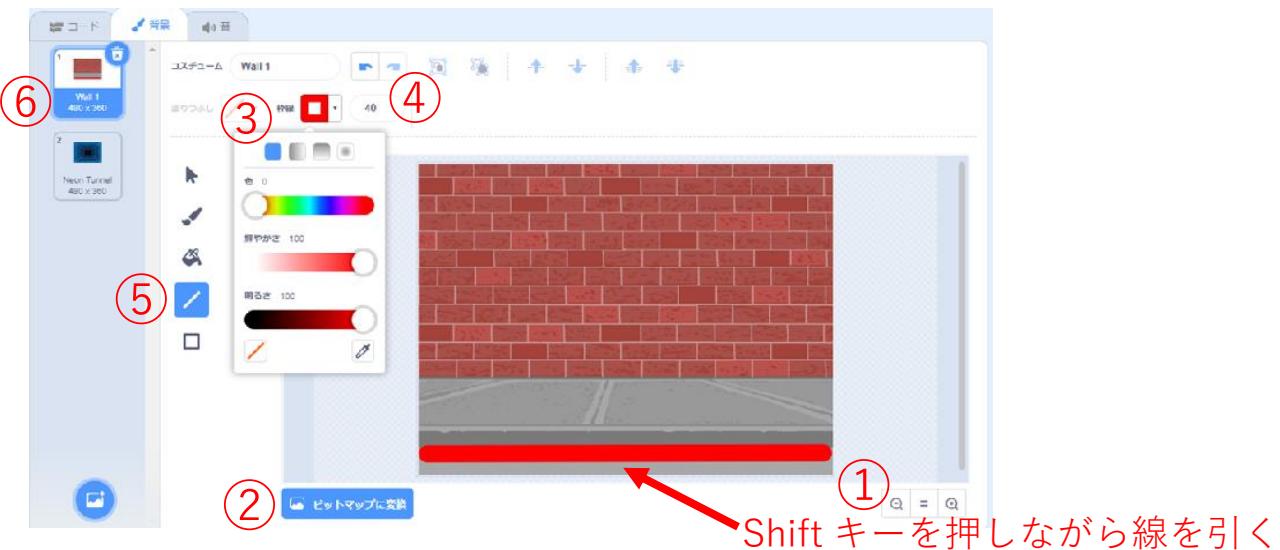
ボールが下に落ちた時の動きをプログラミングしよう

背景の準備

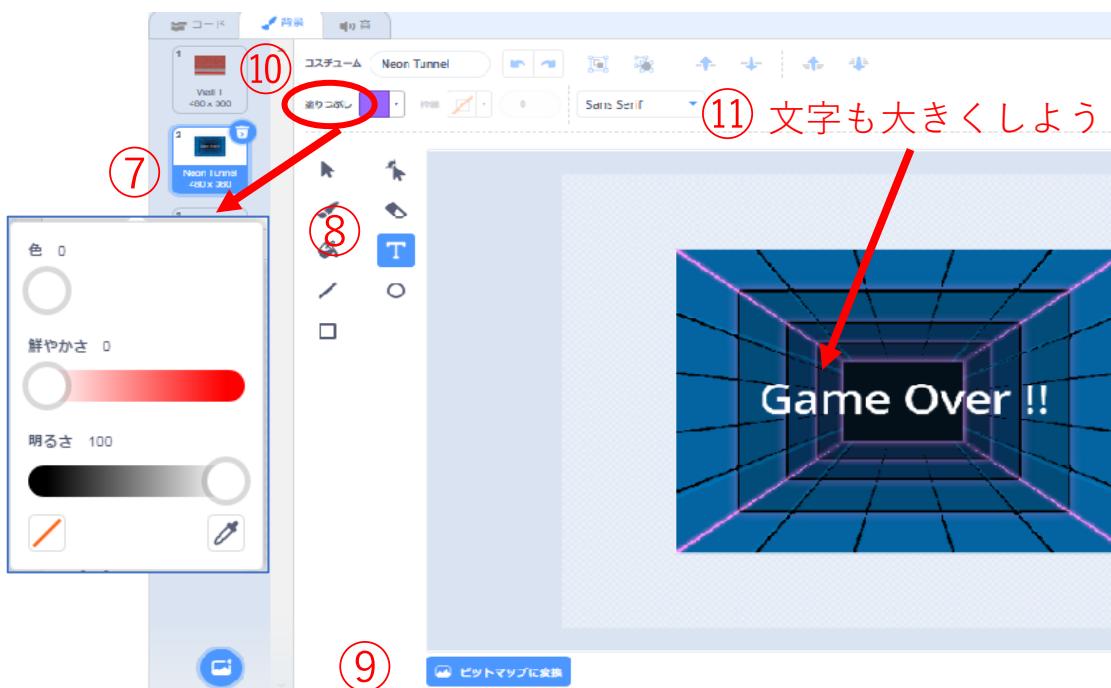
- ① 「ステージ」をクリックして Wall1 を表示し、「背景」をクリックしよう。
- ② 線を描きやすくするため、ベクターに変換しておこう。
(「ベクターに変換」をクリックして「ビットマップに変換」と表示させます)
- ③ 直線を描くモードを選択しよう
- ④ 線の太さを 40 に設定しよう。
- ⑤ 最後に線の色を設定しよう。色の設定は「枠線」と書かれているところの逆三角形のマークをクリックすると設定できるよ。「色を 0、鮮やかさを 100、明るさを 100（赤色）」に設定しておこう。
- ⑥ マウスで線を引こう。

ヒント：Shift キーを押しながらマウスを動かすと、水平に直線が引けるよ。

線の位置にも注意しよう。（パドルの高さより上？下？）



- ⑦ Wall1 の下にある Neon Tunnel をクリックして表示しよう。
- ⑧ こちらもベクターに変換しておこう。
(「ベクターに変換」をクリックして「ビットマップに変換」と表示させます)
- ⑨ 文字入力するために「T」(テキストモード) をクリックしよう。
- ⑩ 「塗りつぶし」で、「色を 0、鮮やかさを 0、明るさを 100 (白色)」にしよう。
- ⑪ 「Game Over !!」(ゲームオーバー) と入力し、文字の大きさも大きくしよう。



もっとゲームらしくするには、どのブロックをどのスプライトに使えばいいかな？



- ① 最初に Score を 0 (ゼロ) にして、背景を Wall1 にしてゲームを開始しよう。
- ② 赤線に触れたら、ゲームオーバーだ。背景を Neon Tunnel に変えよう。
- ③ ゲームオーバーの時、パドルを表示しないようにしよう。



その4 ステージを増やそう

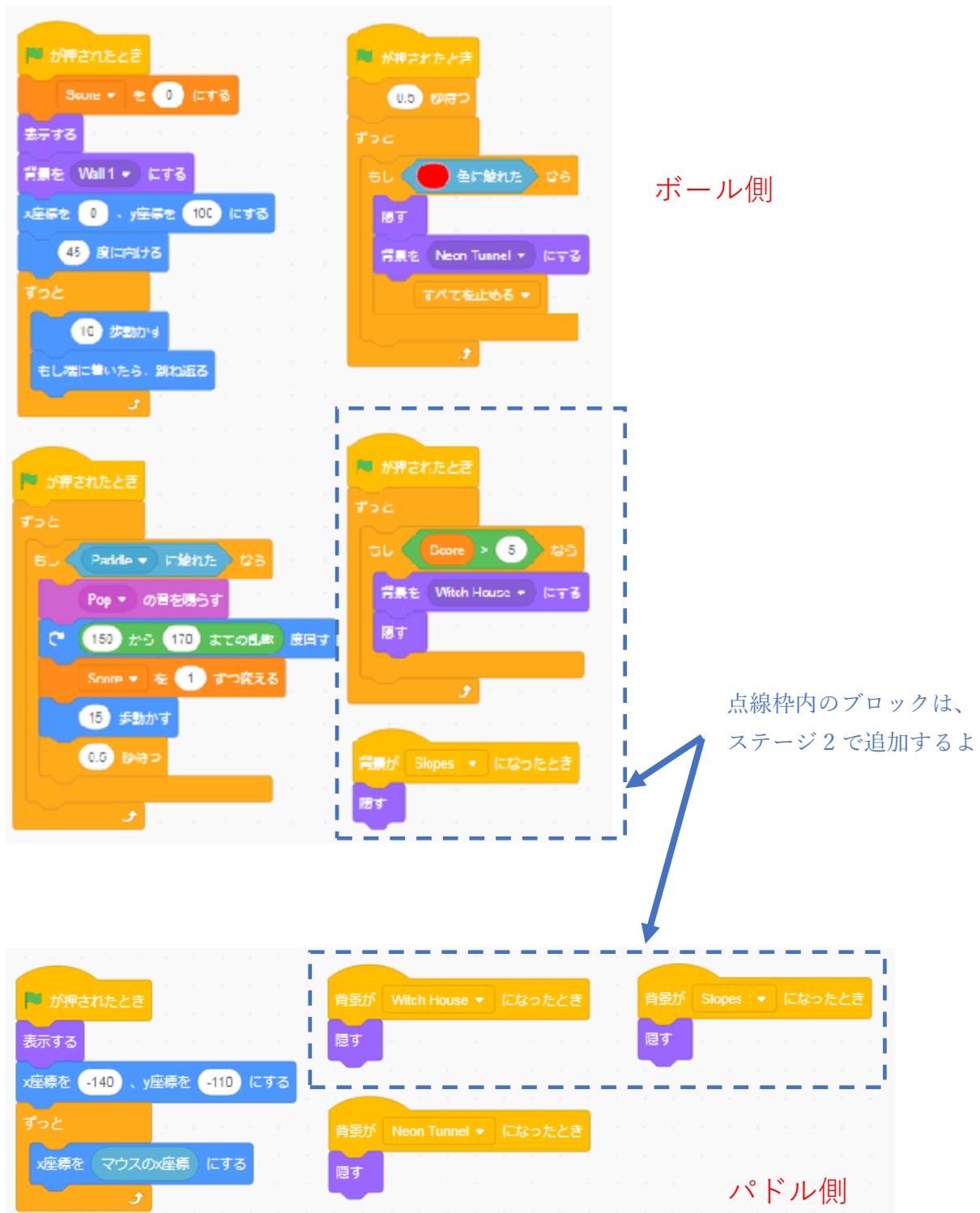
高得点を出したら次のステージに進めるようにしよう。

次のステージは、背景や、スプライトも自由に選んで、クリアを難しくする工夫もしてみよう。

このテキスト例では、魔女の部屋で不思議なピンポンができるゲームになっています。

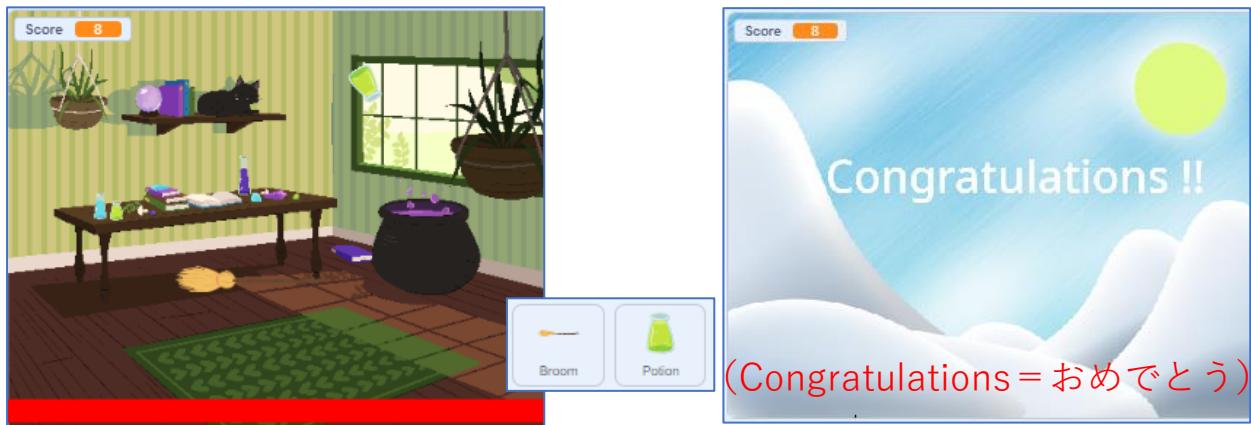
- ① 何点取れたら、次のステージに進む？
- ② ボールのスピードを速くしたり、変えたりするには？
- ③ ボールの跳ねる方向を難しくするには？
- ④ ラケットの大きさもいろいろ変えてみよう。
- ⑤ 次のステージでも高得点が出たら、ゲーム終了の画面に変わるようにしよう。
- ⑥ スプライトを表示したくない背景では、スプライトを隠そう。

ステージ1のプログラミング例

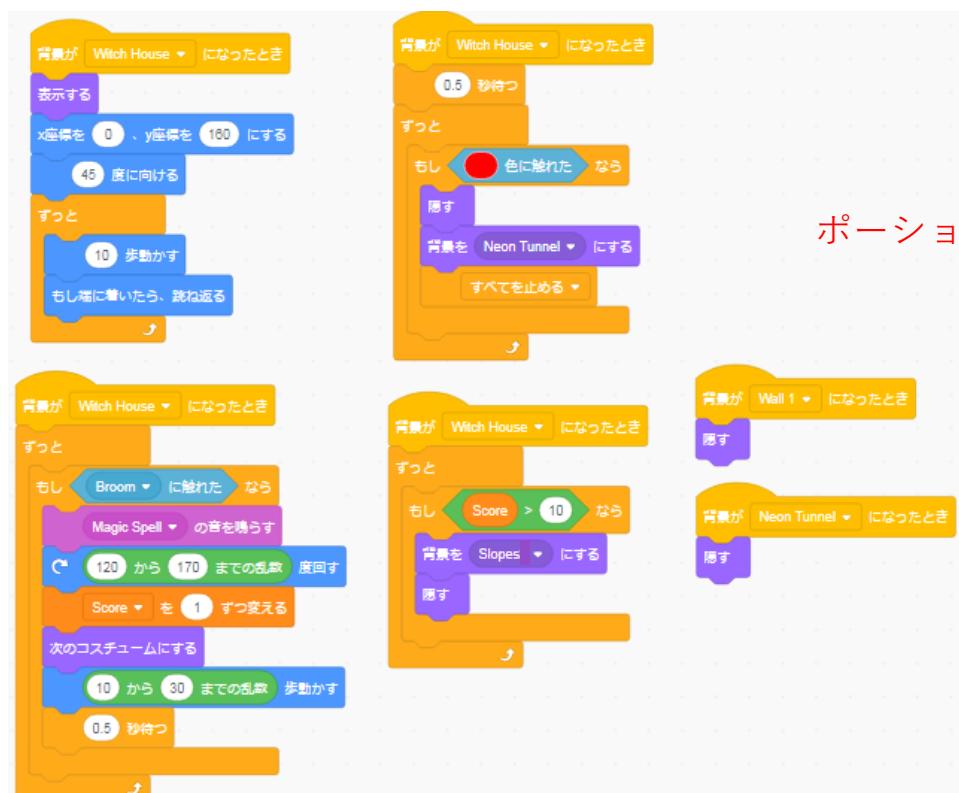


ステージ2のプログラミング例

使用している背景は、ウイッチハウス（Witch House）、スロープ（Slopes）です。
使用しているスプライトは、ポーション（Potion）、ブルーム（Broom）です。



ゲーム終了画面



ポーション側



ブルーム側